

算数オンライン塾 8月29日の問題 解説

(1) 16km=16000m ですから、次郎君は分速 200m なので、 $16000 \div 200 = 80$ 分で A から B まで行きますが、途中、10 分休んでいるので合計は $80 + 10 = 90$ 分になります。一方太郎君は休んでいませんが、分速は 80m ですから、 $16000 \div 80 = 200$ 分かかります。太郎君が出発して 30 分後に次郎君が出発していますから、 $200 - 90 - 30 = 80$ 分 = 1 時間 20 分後に到着します。

(答え) 1 時間 20 分後

(2) 次郎君が出発するとき太郎君は $80 \times 30 = 2400$ m 先にいますから、 $2400 \div (200 - 80) = 20$ 分後に次郎君は太郎君に追いつきます。
 $200 \times 20 = 4000$ m = 4km

(答え) 4km

(3) 次郎君と太郎君の速さの比は 5 : 2 です。
次郎君が太郎君に追いついたところから、次郎君が休んだところまで、太郎君がかかる時間が【5】とすれば、次郎君がその距離にかかる時間は【2】になるので、その差の【3】がちょうど 10 分です。したがって $10 \times \frac{2}{3} = 6\frac{2}{3}$ 分 = 6 分 40 秒

(答え) 6 分 40 秒